

強者の戦略

【テキストはじまり】

受験生のみなさんこんにちは。年に1度だけですが、政治・経済に関する時事的な内容を出題しようと思います。昨年も新型コロナウイルスの1年でした。いつになったら終息するのか、先が見えない状況です。さて今週、中国の人口が61年ぶりに減少したとのニュースがありました。また、昨年の経済成長率も3.0%と、目標の5.5%を達成できませんでした。これは、新型コロナの影響だけでなく、一人っ子政策による少子化高齢化や、賃金の上昇など、様々な要因が考えられます。

こうした状況は、日本にも少なからず影響があるといえます。まずは、日本に来る中国人観光客が減少します。また、中国に進出している日本企業も、東南アジアなどの新興国にシフトしなければなりません。さらに、中国は軍事力を強化して、アメリカに対抗する構えです。

これに対して、日本の岸田政権は防衛費の増加や、敵基地攻撃など、対中国を意識した防衛政策を打ち出しています。これに対して、憲法第9条に反するという意見があり、憲法改正の動きが出始めています。そこで、今回は憲法改正についての問題です。

問1 日本国憲法の改正については、憲法第96条に規定があります。憲法第96条において、国会の発議と、承認の要件をそれぞれ記述しなさい。

問2 憲法改正について、各政党は賛成や反対と様々です。そこで、憲法改正に賛成の中でも改憲や加憲という考え方があります。この加憲について、改憲との違いを記述しなさい。(100字以内)